

趣味のススメーテーマ：釣りー

第4回

ジギング

鉛が泳ぐ!?

ジギングの不思議を紐解く!

今日のジギングブームの始まりは1980年代中頃の東京湾のシーバスジギング。約5年後の1990年頃に神戸沖で青物（メジロやハマチ）のジギングがスタートします。さらに、ジグの形状に工夫を凝らし、水平方向に泳ぐロングジグを開発、大型のヒラマサやブリが狙って釣れるようになりました。ジギングに惚れ込んだ男たちはさらに大型カンパチやイソマグロ、キハダマグロをもターゲットに南西諸島から世界へとジギングワールドを拡げます。このチャレンジングな試みによってリールやロッドは著しい進化を遂げ、軽くて頑丈な世界に冠たる今日のジギングタックルが誕生したのです。

そんなジギングの歴史・魅力をジギング界のパイオニアの一人である佐々木洋三氏がオーストラリアやアフリカや体験を踏まえて解説します。決して、難しい釣りではありませんよ。あなたもチャレンジしてみませんか？



2025年 11月9日(日)

時間 13:30～15:00

場所 スワンホール1F
第4会議室

対象者 勤労者
(どなたでもご参加いただけます。)

参加費 500円 (当日、事務所にしてお支払いください。)

定員 30名

講師 ささきひろみ
佐々木洋三氏

幼少の頃から釣りに没頭し、水溜りがあれば魚がいなくて覗き込むほどの釣りバカ。サントリーに入社後は、先輩の開高健氏に憧れて擬似餌釣りに傾倒し、1989年「LURE&FLY SUNTORY ÔPA!」を創設。会長を歴任後、現在は名誉会長を務める。ルアー釣りは湖、河川、溪流のみならず、海のジギング、エギング、メバリング、インチュクゲームを提唱し、今日ブームの「鯛ラバ」を開発・普及した第一人者。シマノのインストラクター、アドバイザー、金龍釣のスペシャルスタッフ。釣り番組出演多数。2024年関西開高健悠々会の会長就任。



申込み 直接事務所、電話もしくは申し込み用
2次元コードにて

右の2次元コードからお申込みフォームへアクセスし、入力/送信してください。



主催：伊丹市立労働福祉会館（スワンホール指定管理者：日本環境マネジメント株式会社）

スワンホール

伊丹市立中央公民館
伊丹市青少年センター
伊丹市立労働福祉会館

【休館日】第1・3月曜日(祝日の場合は翌平日)
12月29日～1月3日

【開館時間】9:00～22:00

〒664-0015 伊丹市昆陽池2-1

TEL.072-779-5661 FAX.072-779-3101

<https://nem-shiteikanri.jp/shisetsu/itami/>



SUWAN.ITAMI

